

デビュウ盤「布哇撫子」吹込み

日本一の西條八十氏作詞服部氏作曲



【ヒロ支局特信】

ラジオのマイクに或はステージに立つた老若男女？の流行歌手は、布哇全島の隅々ではヒロの雨程もあるだろうと思はれるが、それ等の歌手達の夢はミス・コロンビアであり渡邊はま子、灰田勝彦等々であるだろう、ところが此處に一人其の夢が現實

となつて、聲樂界の登龍門たるコロンビアの専屬歌手試験それも數回に亘るテストに美事合格して、流行歌手としての最大の希望を擲んだ幸運の布哇娘がある布哇島ラウパホエ〜（パ

ピアロア耕地）在住廣島縣人古川米吉氏の三女で古川千代美さんが其の幸運の當

人なのである、千代美さんの流行歌手としての帝都でのデビュウは幸運などで片づけるべきではない、日本一の作詩家西條八十がデヴューする布哇生れの千代美さんの爲め特に作詩したのが別項の「ハワイ撫子」妾やハワイのヒロ生れの歌詞がそれで、作曲が又賣出しの服部良一と云ふのだから何と凄いで出世ではありませ

んかと云はねばならぬ、コロンビア流行歌手古川千代美さんのデヴュー盤の「布哇撫子」の吹込みは去る七月十一日で賣出は十月末だから既に賣出されて居るかも知れないが、凍結令異變で布哇では當分聽かれな

いかも知れない、コロンビアの千代美さん宣傳は實に物凄いなもので、ミス・コロンビア以上の力の入れ方であるといふ、讀者の中には古川千代美と書くと聞いたやうだと思はれるだらうが千代美さんは前記の通り布哇島パピアロアで生れ、ヒロ市の荒川絃樂團の歌手とし、ヒロ放送局マイクには幾度も立つて其の天分の美聲を送つてゐたし、一昨年夏ホノルル市の公園劇場主催の全島素人競演會には阿部三次氏や荒川時計店主國村杏輔氏等の後援で出演し十六歳の少女古川千代美さんは國村アツ子さんのピアノ伴奏で美事一等に入賞したのであつた、松尾兄弟の後援で昨年五月歸國し、ラウパホエ〜時代の恩師佐山學順師の東京下谷の西念寺に奇寓し流行歌手中の賣れ子渡邊はま子に師事し熱心に勉強して來たもので、

現在も音樂學校に學んでると云ふ（寫眞はコロンビアレコードへの吹込を終つてホツとしたところ、右が渡邊はま子で左が千代美さんである）

ハワイ撫子

（妾やハワイのヒロ生れ）

作詩 西條 八十
作曲 服部 良一
歌手 コロンビア
古川千代美

1 オギヤと生れてマンゴの木蔭
燃えて火を噴く山を見た
妾やハワイのヒロ育ち
黒い瞳の常夏むすめ
2 二世なれども妾の母さん
むかし振袖高島田
島をひらいたパイオニア
大和撫子旗本むすめ
3 ナイトフラワー月夜に咲
けば
娘心かついほろり
甘いなげきのウクレレに
なぜかまだ見ぬ故郷戀し
4 今日も青潮渦巻く濱で
晴れて日本艦隊の
島へ来る日を待ちわびて
妾や振る〜日の丸の旗

祖國の合唱

平山 蘆江 鷹村 聯三郎 畫作

(二二六)

疑惑 (十)

同じ頃、茂登子は俊平のを訪ねるため、外出の用をしてゐた。徹子の家と待子のところを半分宛泊る約束だつた。徹子の子供が病氣した、俊平と見知らぬ女性と自動車に乗つてゐるのをたゞめ、茂登子の心は重つた。

あれ程、期待した上京で、俊平と逢ふことを、そかに楽しい夢に描いてたことだつたが、いまとつては却つて俊平に會ふか心苦しかつた。けれど、待子との約束をへると、俊平のことを夢めても、訪ねることが

「俊平さんー」

と呼びかけやうとして、茂登子はハツとして歩道に釘付けされてやうに立ちすくんで了つた。

緑のワンピースに、薄色のスワガーコートを着た女性、俊平の方へ歩みよつて、

「早かつたのね……私もいま来たところー」

均整のとれた、美しい容姿で、馴れなくしく微笑みかけると、

「さうですか……これからどこへ行くんです」
俊平の低いバリトンが聞える。
「用事つて別にないのですけれど……銀座を歩きます」

座の方へ歩き出した。何を思つたのか、俊平が一寸を後を振り返つたが、茂登子に氣付かず、そのまま遠くへ去つていつた。

（あの時の人……）
息づまるやうな瞬間だつた。
「わが眼よ、見るな——見まいとしても現實はどうにもならなかつた。泣くにも泣けない切なさ

がこみ上げて、突差に掌で顔を蔽ふと、茂登子は暫く歩道の隅に身を寄せた。一時に血が退いて、頭がチーンと空虚になつて行く——

やがて、彼女は蒼白な顔をして電車に乗つた——二三日したら仙台へ歸らう——茂登子は幾度も繰り返し乍ら、待子の家の玄關に立つた。

フアーリントン校

基金募集カーニバル

来る金、土の兩晩開催

例年の通り今週の末、十月三十一日（金）及び十一月一日（土）の二晩フアーリントン・ハイ・スクール庭内に於て基金募集の大カーニバルが催される、學校で使用してゐる運動具、音楽器具、藝術器具等、市郡政府豫算

長ラルフ三輪君と顧問テンヤウグー氏は、今回は從來に見られぬ大規模なものになると期待してゐる、又此のカーニバルには各種の芝居や見せ物があり、面白い遊戯も充分用意することに

衛生局便り

出生

- △船崎男兒 父哲一
- △宮里男兒 父盛喜
- △大元ハル子 父弘
- △渡久地哲雄 父宗吉
- △大内アケミ 父秀雄
- △小竹勝馬 父忍
- △藤末ヒフミ 父與十郎
- △上田幹雄 父覺
- △安田男兒 父真一
- △嘉手苺男兒 父松一
- △十月二十日 父ノル
- △秋山義正 父ノル
- △月十三日 父唯一
- △當間ユキエ 父至孝
- △十月十三日 父至孝
- △結婚出願
- △寺山綾雄 父ハロア
- △ライヴ 父渡瀨
- △哇島ハナペ 父イルダ
- △山下正治 父イルダ
- △大里ヨシエ 父北クアキニ
- △結婚許可證下附
- △賀川龜一 父小出光子
- △佐藤正雄 父岩村フミ子
- △津村勝喜 父久保マサヨ
- △佐々木光雄 父中村シヅエ
- △結婚
- △土山次雄 父富田

P229.006